# 自治体会議’95

* **概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 1994-09-06 ~ 1994-09-07 |
| 開催地 | ロシア連邦 > ハバロフスク地方、国際会議場 |
| 開催者 | ロシア連邦 > ハバロフスク地方、行政部 |
| 参加 | 4カ国17自治体 |
| 中華人民共和国 | 黒龍江省、湖北省、吉林省、遼寧省 |
| 日本国 | 青森県、山形県、新潟県、富山県、石川県、福井県、兵庫県、鳥取県、島根県 |
| 大韓民国 | 慶尚北道、慶尚南道 |
| ロシア連邦 | 沿海地方、ハバロフスク地方、アムール州、カムチャツカ州、サハリン州 |

* **内容**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| **▷北東アジア地域間文化、経済など多様な分野にわたった交流協力体系の構築** |
|  |
| **▷慶尚北道にて96年度北東アジア地域自治団体会議開催の決定** |
|  |
|

|  |
| --- |
| **▷北東アジア地域自治団体間の公式協議体である自治団体連合の設立および事務局の設置合意** **- 慶尚北道が実務を総括し準備**  |

 |
|  |
| **▷青年・壮年の人的ネットワーク形成のための「北東アジア地域交流の船」運営（島根県）** |

 |

* **ハバロフスク地方宣言文**

1993年、島根県松江市、そして1994年、兵庫県出石町で開催された北東アジア地域自治団体会議の伝統を受け継ぎ、1995年大韓民国、日本、中華人民共和国、ロシア連邦の自治団体代表が参加して、第３回自治団体会議が1995年９月6、7日二日間にかけてハバロフスク地方で開催された。

北東アジア地域に位置する国家の隣接自治団体間の対話展開は、国際的な緊張の緩和、世界経済圏の結束強化、アジア・太平洋沿岸国家間の相互関係の拡大、国際関係の発展過程上において、地域的・自由裁量権の拡大、意思疎通および情報伝達手段の発達、隣接地域との連帯関係確立に対する地域民の理解増大など、 議決などによって可能となった。

ハバロフスク地方国際会議の開催期間中、参加者たちは、地域レベルでの文化・人的交流、経済関係および科学・技術協力など広範囲にわたる問題に関して意見を交換した。会議期間中、参加者たちは、現在の地域間の広範囲な関係でも十分にアジア・極東地域国家間との関係が発展し、アジア太平洋地域の平和と安定の強化となる貴重な貢献ができるという事実に注目した。同時に会議に参加した地域の代表たちは、一層拡大した地域間交流は関心を持つ地域自治体の努力により設立された「国際組織」によって確認され た調停と規定がなくてはならないという必要性にたいしても深く議論をかわした。

ハバロフスク地方会議に参加した各自治団体の代表は、以上の意見を交換し、近い将来に考慮の必要がる北東アジア地域自治団体会議の任務を次のように合意した。

1. 互恵と相互理解、そして平等な権利を基に、北東アジア地域自治団体間の協力体制の強化のため、今後も引き続き北東アジア 地域自治団体会議を持続的に開催する。

2. 関心ある自治団体の参加により、任務が遂行された永続的な国際組織の設立のため「実務団」構想を進める努力を継続する。

3. 地域間の協力体系を発展させ、北東アジア地域自治団体間の交流活動を強化できる相互の政策立案のため引き続き努力する。